



中川幸廣 議員
(白岡ビジョン)

問 白岡駅西口開発事業について

白岡駅西口開発に関して、①ここ十数年間で開発地域内もしくは隣接地域の売買の事実は。②開発地域内外で金融機関と民間業者の共同ビル建設の計画があったと聞いています。その計画を市はボイコットしているのです。

答 民間事業の把握は困難である

①駅前広場等の土地売買は、公有地の拡大の推進に関する法律に基づき把握している。隣接地域は民間の売買であり把握していない。②共同ビル建設については、民間事業であり、詳細は把握していない。また、市が介入し妨害した事実はない。

問 ギフテッド教育の導入を実施しては

ギフテッド教育について①教育委員会はどのように考えるか。②大山小学校は小規模特認校として「小さな学校」だからできることをアピールしている。まさしくギフテッド教育を行うにふさわしいと考えるが。

答 集団生活の中で子どもの才能を伸ばす

集団生活の中で、子どもがそれぞれの個性を認め合い、互いに個性の伸長を図ることが大切であると考える。大山小学校で特別なカリキュラムを実施することは難しいが、一様に子どもが学ぶ中で、それぞれが持つ才能を伸ばすことができるようしていく。



石渡征浩 議員
(TSUNAGU)

問 災害時の避難所運営について

指定避難所の運営は、市職員と自主防災組織とが協力して行う。避難所ごとに、あらかじめ、市組織と自主防災組織の組み合わせを決め、事前に周知しておく必要がある。また、実際に16の指定避難所で、訓練を実施した方が良いと考えるが、見解を伺う。

答 自主防災組織などと連携し検討していく

自主防災組織が事前にどの避難所を担当するか決めておき、市の避難所運営職員と訓練を通じて顔を合わせておくことは、避難所の早期開設及び安定運営に大きく寄与する。今後、自主防災組織や施設管理者などと協議を行い、訓練の在り方を含め検討していく。

問 白岡中央総合病院の移転対応について

白岡中央総合病院の移転に際し、開設支援・運営支援合わせて、市が約6億円を支援することになっているが、地域密着型の総合病院として、まちづくりへの参画を求めては。具体的には、市内循環型の送迎バスの運行を要望したらどうか。

答 引き続き病院側に働き掛けていく

3年8月に白岡中央総合病院及び上尾中央医科グループと締結した協定に係る協議の場で送迎バスの運行について協議を重ねてきた。駅からの距離や運行コスト等から実施は難しいとの回答があった。引き続き、病院側に働き掛けていく。

